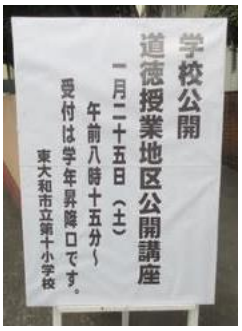
校長室だより　　令和２年１月３０日（木）

希望の輪　NO. 41

東大和市立第十小学校長　　澤﨑　彰一

学校公開・道徳授業地区公開講座



１月２４日（金）は学校公開、２５日（土）は学校公開に合わせて道徳授業地区公開講座も行いました。２校時に全学級での道徳授業、３校時に３年生以上の児童と保護者・地域の皆さんを対象とした講演会を行いました。講師は、電動車椅子サッカーワールドカップ３大会日本代表の吉沢祐輔さんでした。

学校公開には、本当に多くの皆様にご来校いただきました。ありがとうございました。子供たちは､いつも以上に張り切って授業に参加していました。

２年生は、「かたづけ名人」の教材から、「節度・節制」について考えました。

６年生は､「だれが拾うの？」の教材から、「より良い学校生活」について考えました。

【道徳授業 保護者アンケートより】

・一人一人考え方・感じ方が違う中、分かり合おうとする気持ちが伝わってきて良かったです。
・「心のつぶやきノート」にしっかりと自分の意見を書いている姿が見られました。
・受付に道徳授業の冊子が置いてあったのが、良かったです。どんなテーマや流れになっているのかが分かるとともに、他の学年のことも分かり、見てみようかなという気になりました。
・一人一人が、しっかりと考えを深めていることに感心しました。

【講演会　『電動車椅子サッカー指導者 吉沢祐輔はどう生きるか』】

電動車椅子サッカーの様子を、テレビ番組で特集された映像を通して説明してくださいました。

冷たくなった指先をドライヤーで温めてから、パス・ドリブルなどのデモンストレーションをしてくださいました。ボール１個分の幅のゴールにシュートが決まったときには、会場からは大きな拍手が起きました。

【吉沢さんの講演会を聞いて】　　※３年生

・電動車椅子サッカーのことを初めて知りました。映像を見て、思っていたよりも激しいスポーツだと思いました。
・シュートでは、ボール１個分のゴールに入れたのが、すごいと思いました。ボールのスピードも速かったので、びっくりしました。
・人は、みんなで支え合わないといけないと思いました。
・吉沢さんは、指しか動かすことができないのに、サッカーができてすごいと思いました。
・吉沢さんは、今度はチームを立ち上げたいと言っていました。次の目標も、がんばっていってほしいです。
・重い障害でも、サポートがあれば、できることが増えることを知りました。
・吉沢さんは、５年生から車椅子生活なのに、大きな夢をもっていて、素敵だな、と思いました。

【保護者アンケートより】

・子供も大人も心を動かされる、とても良い講演会でした。
・「できない」と諦めるのではなく、「こうしたらできるのではないか」と思って行動することは大事だな、と思いました。
・目標を掲げ未来に向かっている姿は、子供にとってとても興味深かったようで、帰宅後、吉沢さんの人柄等をたくさん話してくれました。
・吉沢さんが狭いスペースにゴールを決める挑戦を見せてくれ、見事成功させました。そのときに、吉沢さんが「できると思わなかったけど、挑戦して良かった。」とおっしゃいました。その一言に、吉沢さんの常日頃の姿勢を感じました。人には、できないことはないことを知りました。助けさえあれば、何でもできるのです。
・進化する吉沢祐輔さん　すごい！！ご夫婦で、これからも、身体に気を付けて、未来に向かって頑張っていってください。

３年生では、「かっこう」のリコーダー演奏を、来てくださった保護者の方に披露しました。練習の成果を、しっかり発揮しました。

【学校公開 保護者アンケートより】

・みんなのびのびと発言していて、観ていて、楽しかったです。
・マラソン大会、とても楽しく見ることができました。我が子は、ライバルは昨年の自分という目標をもち、取り組んでいました。
・皆に発表の機会があるよう確認されていたことが印象的でした。
・分からないところやできないことを伝えることができる雰囲気があり、安心しました。
・外国語活動は、ゲームを取り入れていて、楽しい雰囲気でした。
・説明が分かりやすく、作業に迷っている子供がいなかったようです。
・実験前の「予想」では、どの子も積極的に意見を言い、正誤にこだわることなく、たくさんディスカッションしていました。
・どの学年も、下駄箱を見ると、『かかとピタッ』が出来ていて、素晴らしかったです。

【１年生】手作りのかるたで大会をしました。先生が読み札を読むと、一斉にかるたを取りに行きました。

【２年生】学年合同で、マラソン大会をしました。大きな声援の中、みんな最後まで走り切りました。

【３年生】社会科見学で、民具庫と郷土博物館に行きました。昔の道具の使い方を教えてもらいました。

【４年生】体育で、ゴール型ゲームをしました。チームのメンバーで声をかけ合いながらプレーしました。

【５年生】音楽で、「威風堂々」をリコーダーで演奏しました。めあては、「音色を美しく響かせよう」でした。

【６年生】租税教室を行いました。税金の必要性をしっかり学ぶことができました。

そうじ時間に、予告なしの避難訓練を行いました。災害は、いつ･どこで起きるか分かりません。自分のこととして、常に真剣に訓練していきたいと思います。

中休みに、全校でマラソンをしました。並足の曲に合わせてクラスごとにゆっくりのペースで走った後、かけ足の曲に合わせて各自のペースでも走りました。

《社会を明るくする運動 四中学区ミニ集会》

講師に、中嶋幸雄・博子先生ご夫妻をお招きして、『大人が変われば、子供が変わる～親やまわりの人が、すべきこと～』の演題で講演会を行いました。「うちの子に限ってはない」「絶対に責任転嫁させない」「相手が本気になって話してきたときには、本気になって聞かなくてはいけない」などの言葉が、印象に残りました。親として、大人として、どう子供に向き合っていくか・・考える機会となりました。

カラー版は、ホームページをご覧ください。